



広島市シニア大学

# 自治会だより

第41号

(令和元年 11月14日)

編集/発行 大学自治会 文化部 平成28年6月創刊

## 「平成31年度 シニア大学祭(10月26・27日)」無事に終了

今年の大学祭も大きな事故もなく、無事に滞りなく終わることができました。

これもひとえに市社協の皆さまのご支援を初め、OB会の皆さまのご協力そして大学生・大学院生が心をひとつにして早くから企画、運営そして作業をこなしてきた結果です。

本当に皆さまお疲れ様でした！そしてありがとうございました。

会場はどこも大勢の人で、笑顔が溢れていました。展示作品、芸能発表も素敵でした。

班別コーラスで優勝された皆さま、おめでとうございます！合唱の練習を重ねるごとにチームとしての絆も深まったことでしょう。

今年のスローガンである「令和で迎える大学祭 翔け未来へ」のように、すべての皆さまがいきいきと元気な姿で、これからもずっと翔(はばた)いていけるよう願っています。

(大学祭実行委員長 竹内満里枝)



森 食堂係は係員の熱意と創意工夫により、祭りを楽しむ余裕ができました。昨年からはじめた喫茶室も、コーヒーを飲みながらステージの様子が見られると大好評でした。



森 バザー部門は会場内の混雑を避けるために入場制限したため、じっくり品物を選ぶことができたことと好評でした。売り上げも予定金額を上回りました。

森 販売コーナーも大盛況で、用意したすべての品を頑張って売り切りました。

森 演芸は班別コーラスの他、歌やパフォーマンス等に日頃の精進の成果が遺憾なく発揮されました。また、松原町内会の有志にフラダンスで協力出演いただき、「地域に開かれた大学」として、大変盛り上がりました。



### 《写真部より》 大学祭の写真展示配布のお知らせ

12月12日(大学講座日) 12:00~16:00、ホールCにて事前展示をします。

12月19日(大学講座日) 11:00~16:30 大会議室2にて展示配布します。

## 班別コーラス 《心に残った！で賞》 審査結果

恒例の班別コーラスは、各班ともに練習を重ね意匠を凝らした演出で、今年も大いに盛り上がりました。厳正なる審査の結果、「チームワーク、アピール、若々しさ」のそれぞれの得点を合計して、次のような結果になりました。

優勝—大学 1 班、準優勝—大学 5 班、第 3 位—大学院 1 班にトロフィーと賞品が贈られました。以下の順位は、大学 3 班、大学 6 班、大学 7 班、大学 4 班、大学 8 班、大学 2 班、大学院 3 班、大学院 4 班、大学院 2 班でした。今年新たに加わったブービー賞には、大学院 4 班が選ばれました。受賞した班の皆さん、おめでとうございます。

### ブレ大学祭——観客参加型企画で盛り上がる

昨年からはまった、シニア大学ブレ大学祭は、10月23日広島駅南口地下広場で行なわれ、延べ五百人を超える観客が来場しました。8つの出し物が繰り広げられ、その殆ど



で観客を舞台に招き上げ体験して戴く“参加型”演目を取入れたのが功を奏し、舞台と客席が一体となって盛り上がりました。特に最初の二つの演舞フラメンコとフラダンスは踊り手がそれぞれ40人を超え、華やかな衣装と見事な踊りで観客を魅了しました。

フォークダンスでは、舞台上がりきれない観客が客席横の広場で輪を作り、通りがかった外国の旅行客ご夫婦も飛び入り参加。「故郷スコットランドの曲だったので一緒に踊りたかった」とご満悦でした。

### 広島テレビ《テレビ派》で「シニア大学祭とブレ大学祭」をPR

「私たちは、広島市内に住む、65歳以上が入学できる広島市シニア大学の学生です。今年もブレ大学祭と大学祭を開催致します！」10月21日、竹内大学祭実行委員長（大学自治会長）の声が、薄暮の広島駅北口2階広場に響きました。

この日、広島テレビ《テレビ派》に、シニア大学・大学院の大学祭実行委員会のメンバーが、揃いのベストを着て生出演しました。リポーターの「ホント？ 65歳以上とは見えませんね」に、我がメンバー「そりゃ、もう！」とのすまし顔。周りのお客さま達も破顔一笑。興に乗った勢いで「脳トレ」にも挑戦。見事正解を仕留めて大喝采のヒトトキでした。



### 文化部よりおしらせ

♥「自治会だより」カラー版が広島市社協のホームページで見られるようになりました。広島市社会福祉協議会のホームページ (<https://shakyo-hiroshima.jp/>) から、**シニア**⇒**シニア大学・大学院** ⇒ **自治会だより** の順にクリックしてください。

♥自治会だより 11月号は、大学文化部と大学院文化部が共同で編集しました。

♥写真は写真部より提供いただきました。

